



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 遠藤 嘉一
幹事 佐藤 政司
SAA 丹野富二男
会報小委員長 釣巻 穰

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内
TEL0246 - 62 - 3737

2009 ~ 2010 年国際ロータリーのテーマ

第 2351 回 例会 平成 22 年 3 月 3 日 (水・晴)

ゲスト

福島県いわき地方振興局
局長兼地域連携室長 二瓶 辰右工門 様

北茨城ロータリークラブ
新世代奉仕委員長 吉田 安守 様

◎会長報告 - 遠藤会長

皆さん、今日は。まず、最初に本日のゲストをご紹介します。福島県いわき地方振興局長兼地域連携室長の二瓶辰右工門様です。後程卓話をお願い致しております。それから、北茨城ロータリークラブ新世代奉仕委員長の吉田安守様です。毎年恒例のソフトテニス大会のご案内にお見えになられました。それでは会長報告に入ります。先日、磐城農業高等学校の卒業式に新世代委員長の清水さんと 2 名で出席して参りました。卒業生は 141 名でインターアクト部は 9 名でした。感謝状や表彰状は時間短縮の為、すでに授与されておりました。卒業証書授与式に出席して感じたのは、女子生徒は非常にキッチリした服装でしたが、男子はズボンを下げている生徒は居なかったものの、何となくだらしない感じで頭がボサボサの生徒が少数おりました。式の始めに君が代を歌いますが、生徒は殆ど歌っておらず先生や保護者の皆さんが歌っていました。終りに仰げば尊しと蛍の光を歌いましたが、小さな声で殆ど聞えませんでした。校歌の時は全員さすがに大きな声で歌っておいりました。卒業式に最近では流行の歌を歌うと聞いていましたが、そんな歌は歌いませんでした。もっとだらしない感じの卒業式かと思っていましたが、以外とキッチリとした卒業式でした。私からは以上です。

◎幹事報告 - 佐藤政司幹事

・磐城農業高等学校の卒業式に出席された遠藤会長、清水新世代委員長大変ご苦労様でした。
・2月25日に臨時的いわき分区会長幹事会がありました。
・4月18日いわき分区ゴルフ大会があります。場所

君が代

ロータリーの綱領 遠藤会長

- 今月は識字率向上月間です -

は小名浜カントリークラブです。宜しくお願いします。
・今日は3月最初の例会ですので、例会終了後、理事会を開催します。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 児玉小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。なお、本日は出席奨励賞をお渡し致します。荒川義次会員、牧野新太郎会員、松崎廣近会員、前の方へどうぞ。おめでとうございます。



◇親睦活動委員会 - 小熊委員

今月が誕生日の会員へ誕生日祝を差し上げたいと思います。横木弘行会員、富岡幸広会員、押田行正会員、吉野文敏会員、猪俣広視会員、以上の皆さん前の方へどうぞ。おめでとうございます。



◇スマイルボックス委員会 - 川口小委員長

・福島県いわき地方振興局長二瓶辰右工門様の卓話を歓迎して。富岡、金成、鈴木、川口、高萩、後藤、清水、生駒、児玉、神白、小熊、増子、渡邊(公)、渡辺(勉)、猪俣、川中、高木各会員及び遠藤会長、鈴木(修)会長エレクト、佐藤(政)幹事
・誕生日ありがとうございます。
押田、富岡、吉野、横木、猪俣各会員
・出席奨励賞ありがとうございます。
牧野、荒川、松崎各会員
・前回例会休んでごめんなさい。
荒川、小熊、白土、佐久間、尾藤、佐藤(英)各会員
・本日早退ごめんなさい。
佐藤(次)、佐久間、安齋各会員

◇職業奉仕委員会 - 吉野委員長

来週の例会は職場例会になっています。場所は、常磐共同火力さんを訪問する予定で、例会を12時30分開始、12時45分出発でお願いします。移動はマイクロバスになり、帰りは2時30分頃の予定です。宜しくお願いします。

◎北茨城RC吉田安守新世代奉仕委員長挨拶

当クラブの創立35周年記念式典には、いわき勿来RCから遠藤会長さん始め多数の会員の皆様の御臨席を戴き、また御祝辞と御祝まで頂戴し、誠にありがとうございました。今日は毎年恒例の近隣中学校スポーツ大会の御案内で訪問させて頂きました。4月24日(土)北茨城市雨情の里スポーツ広場で開催することになりましたので、事前の打合わせの日程が決まりましたらご連絡致します。会長さんと新世代委員長さんの出席を宜しくお願いします。

◎ゲスト卓話

福島県いわき地方振興局
局長兼地域連携室長
二瓶 辰右工門 様

1 いわき地域の課題と展望
今、考えなければならないこと、今から手を打っておかなければならないこと(決して遅くはない)

- (1) 人口問題への対応
郡山市との比較
・新産・産炭の指定から40年以上が経ち、当時のいわきの活力を担っていた方々が60才以上となっている。⇒高齢人口の増加
・55才以下の年齢層からマイナス基調となり25~29才の層以下から急速に差が拡大する⇒若者の地域外流出⇒自然増加もしばむ

< 私からの提言 > まずは大きな危機感を持ってもらいたい。

- ① これまでの地道な活動を継続
雇用の場の確保→企業誘致、新たな事業の創出
子育て支援
晩婚化の解消、出会いの場の創出
起業
- ② 定住・二地域居住の推進

ふるさと誘致ネットワーク協会への協力
ex) ・サンシャインいわき
ソーラー発電と余剰電力買取り制度
→サーファーの家、ソーラー発電の家団地等の開発
・文化創業東京-極集中政策(10年前)
関西「歌舞伎」→東京へもって来た場合
役者や地方=100人
その周辺に端役、大道具、小道具、評論家、劇場運営スタッフ~サポートライティングスタッフ
=1,000人
関連産業(雑誌印刷、宣伝、観客の弁当など)
=10,000人
行政、流通、教育、医療、警備、清掃などの生活関連基盤業種=100,000人
合計111,100人が移動

③ 「30万人を割らせない」プロジェクト
官民一体で立ち上げてはどうか?

(2) 産業・高度化と起業への対応
< 私からの提言 >

- ① 郡山よりも多い60才以上の方々の頑張り
自ら現役として頑張り
後輩に対して技術の伝承をしてゆく。
② その上で若者のリスクを背負ってやる
⇒プライベートの民間ベンチャーキャピタルを創設する。
⇒ハードルの高い金融機関や公的ベンチャーキャピタルにつなげてゆく
③ 20~30才代の人間を外に出さない
苦しいけれども地元雇用努力する
④ 外から金を呼び込む努力
⇒観光産業の活性化
特にコンベンション機能の充実が必要

ex) ・アリオスと喜多方プラザの比較⇒街づくり
2 勿来地区の今後の方向性

堺屋太一著「凄い時代」で勝負は2011年
一番最後の結び-「不況と高令化こそ日本の好機」

< 不況とは >
・ヒト、モノ、土地が余る現象
・モノが下がり、ヒトが余り、土地が空く、今こそ新しい起業の好機、新産業の成長のチャンス

< 高令化 >
・高令労働力の増加: 高令労働力は
→終身雇用や年功賃金から外れた自由な労働力、子育て負担や住宅ローンからも解放された気楽な働き手、生活コストが安く安価で優秀な労働力

・高令化市場の急増
→世界で最も早く高令化する日本は、最も早く高令化市場の広がる世界的実験場である。
日本では高令者こそ圧倒的な資産を保有し十分な時間も持っている。
それに、誇りと楽しみを与えるような商品開発ができれば爆発的な需要となるに違いない。

理事会報告

3月3日例会終了後、理事会を開催し
下記を審議致しました。
○ガバナー選出の件 ○カウンセラーの件

出席状況	正会員数	57名	前回修正出席率	84.32%
	本日の出席率	83.02%		